

あいちの印刷

9

2014.9
No.514



苗名滝(上信越高原国立公園)

もくじ

巻頭言「経営者なら決断し、挑戦せよ」	3
■全日本印刷工業組合連合会 「特別ライセンスプログラム“CC”」 更新手続き・新規募集の案内	4
特別ライセンスプログラム参加企業の コンプライアンス向上に役立ちます	6
■愛知労働局からの緊急要請 「労働災害のない職場づくり」	7
■安心・安全な製品づくりの`要。 グリーンプリンティング(GP)認定制度	8
グリーンプリンティング認定工場300工場達成記念式典 特別講演「印刷産業の環境配慮の役割と社会貢献」	9
グリーンプリンティング認定工場300工場達成記念式典 パネルディスカッション「GP認定工場に期待すること」	10
■身近な催し物のお知らせ	11
■印刷オペレーターのための技術セミナー 「トラブルを未然に防ぐ印刷材料知識 -印刷用紙-」	12
■日印産連「印刷の月」ポスター入賞作品決まる	14
■「印刷の月」記念式典・懇親会ホテルニューオータニで9月17日開催	14
■編集だより	14

E
&
F
P



体感してください。
印刷現場の歴然とした
変革効果を。

オフ輪・枚葉の「損紙削減・乾燥促進」印刷

Eco & Fast Printing

FUJIFILM環境対応CTPプレート+湿し水による新提案

Eco&Fast Printingとは...
コストダウン(損紙・インキ削減)、
印刷機稼働率アップ、品質安定化
を実現する印刷工程改善サポート
活動です。

Eco&Fast Printing セミナー・勉強会

印刷機の適切なメンテナンス方法やチェックポイントなど、実践のための要点を、セミナー形式でわかりやすく解説します。

印刷機診断

課題を“見える化”するため、印刷機の状態を診断・分析。最適な改善策を提案します。

実践サポート

改善策をより効果的に実践できるよう、FFGSのプリンティングアドバイザーが印刷現場できめ細かくアドバイスを行います。

FUJIFILM
Value from Innovation

80th
Anniversary

FFGSは、印刷会社の課題解決を
さまざまな角度から
お手伝いいたします。



富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

リョービMHI

グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

リョービ株式会社と三菱重工印刷紙工機械株式会社は、
オフセット枚葉印刷機分野の事業を統合し、
新会社となって印刷機器業界を革新します。



RYOBI 3304HA LED-UV

RYOBI 755G
(インラインUVキャストインクシステム搭載)

RYOBI 928P

DIAMOND V3000LX

DIAMOND V3000TP

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。



eRC SERIES



ITOTEC

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912
 東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064
 大阪支店 大阪府市中新開2-13-16 TEL 0729-66-3330 FAX 0729-66-3323 〒578-0911
 四国営業所 愛媛県四国中央市豊岡町長田216 TEL 0896-25-1302 FAX 0896-25-1344 〒799-0435

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051
 札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001
 新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208
 仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦瀬1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

巻頭言

「経営者なら決断し、挑戦せよ」

経営革新委員長 田中 賢二

人はある程度の地位を築き、それなりにお金が入ると、守りの姿勢に入ろうとする傾向があります。安定を保つことが最優先となり、挑戦することを避けてしまうのです。しかし、毎年新卒者が入社してくる。若い従業員をたくさん抱えている。彼らの生活や未来を支えねばならない…そんな責任を担った私たち経営者に、守りの姿勢は許されません。たとえ今は事業が順調であったとしても、これから先、何の変化もせず従来通りの業務を続けていては、企業の発展は望めないのです。少なくとも年々紙離れが進むことで市場がシュリンクしているこの印刷業界においては、時代や市場の動向に即した提案、変化するクライアントのニーズにフレキシブルに応えながらサービスを提供し続けなくては生き残ることは難しいでしょう。そのために会社の方向性を示す経営者は節目節目で決断し、常に新しい試みを実行していかななくてはならないのです。

そんなチャレンジにリスクはつきものです。しかし最近の経営者は、リスクを負うことを極力避ける方々が多いように思われてなりません。もちろん考えなしで挑戦するのではなく、確実な情報収集を武器にするのです。あらゆる情報を取捨選択し、これなら大丈夫だ！と確信を持ったうえで、リスクを恐れることなく、挑むことができ

るのではないのでしょうか。ではその確実な情報を得るためにはどうすれば良いか？それは、デジタル化が進む世の中であっても、最終的にはいろんな人との会話で得られる、生の情報に勝るものはないと思っています。つまり「縁」によって導かれた人との出会い、つながり、会話、情報が何よりも重要と言えるのです。私共の会社では2年ほど前から包装資材の印刷に力を入れておりますが、この新しい分野にチャレンジすることになったのも、仕事とは全く関係ない場所で出会った人のご縁がきっかけでした。仕事はもちろん、生きていくなかでの出来事全ては、人との縁が重要な役割を果たしてくれていると私は常々感じています。

デジタルな時代になっても人間関係だけはアナログであり、それはこの先変わることはありません。経営革新というと、その手法ばかりが取り上げられがちですが、何はともあれ“経営者なら決断し挑戦せよ”と申し上げたいと思います。そしてその決断の後押しをしてくれるものこそ確実な情報であり、それを導くのは“人のご縁”であることを忘れてはなりません。あと30余年で私も平均寿命を迎えますが、会社は私がいなくなった後も誰かが引き継いで生きていくことでしょう。そのために私はこれからも人のご縁を大切に、節目節目で決断し歩んでいくつもりです。



NEXT GENERATION GRAPHIC ARTS



変化する市場ニーズを多彩な技術でナビゲートする

DIC グラフィックス株式会社

ディーアイシー <http://www.dic-graphics.co.jp/>

本社 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-1017テラスタワー 電話03-6733-5001

名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-7-15 電話052-951-9335

「特別ライセンスプログラム“CC”」2014 更新手続き・新規募集の案内

特別割引キャンペーン!!

「早期申し込み、支払い割引」について

契約更新(補正含む)と新規募集について、下記の①~③のキャンペーン条件を全て満たすことにより、1本につき2,000円を割引。

=特別割引キャンペーン条件=

- ① 既参加企業は現契約数以上の更新、新規参加企業はDTP用PC全台数分での契約。
- ② 10月20日までの申し込み。
- ③ 10月31日までに支払いを完了。

全印工連では、本年度もアドビシステムズ㈱の協力を得て、「Adobe Creative Cloud(略称:CC)」を組合員に特別価格で提供する「特別ライセンスプログラム“CC”(2014)の契約更新(補正含む)と新規募集を行なう。

本年度も、昨年度と同様にCC+CSの下位バージョン使用権付(従来のCS Design Premium 6.0、またはCS Design Standard 6.0以下の下位バージョン使用許諾権付)のAプランと、CCのみのご利用となるBプランを用意。

(※)下位バージョンの使用が許諾されるのは「Aプラン」での契約に限られる。

(1)特別ライセンスプログラム参加メリット

メリット1 / これまでにない特別価格!!

全印工連のスケールメリットを最大限に活用して、全印工連傘下の組合員という限定条件で、これまでにない特別価格とサポート体制を実現。

メリット2 / 常に最新のCCが利用可能!!

特別ライセンスプログラム契約を結ぶことにより、契約期間中は常に最新のCCの利用が可能となり、契約期間中は無償(インストールメディア代のみの有償)で最新バージョンのCCを提供。

メリット3 / 下位バージョンの使用も可能!!

Aプランで、ライセンスプログラムに参加すると従来のCreative Suite® Design Premium 6.0またはDesign Standard 6.0以下の下位バージョンの使用に関する許諾が得られることとなり、同一PCに下位バージョンをインストールして使用することができるようになる。これにより、著作権侵害のリスクを軽減することができ、企業コンプライアンスと社会的信用度を高める効果が期待できる。

(2)特別ライセンスプログラムへの参加条件

参加条件1 / 参加資格: 全印工連傘下47都道府県印刷工業組合に所属する組合員企業

参加条件2 / 契約期間: 2年間(途中での契約解除・脱退・返金はできない)

参加条件3 / 参加条件: 参加するためには以下の諸条件についての同意が必要となる

① 契約期間中は全印工連がサブスクリプション(期限付き使用権)の管理を行なう。

② 会社が保有するDTP用PC全台数分のCCを購入する。(Mac版、Windows版が混在していても構わない)

③ すでにCS5 / CS6を購入されている場合、それぞれの本数分のCC Upgrade料金で本プログラムに参加することができる。その場合、使用中のCS5 / CS6のシリアルナンバー等の確認を行なう。

④ 契約後1年経過時に会社が保有するDTP用PC全台数と、

Axuas 私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社 **アクス**

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号
紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522
Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail info@axuas.jp



Aプラン

※既に下位バージョン使用権付を契約している場合は、利用料のみの支払いとなる。

〈 **1** 下位バージョン使用権 + **2** 利用料金 の合計金額となります、消費税は含まれていません 〉

A-1 プラン Creative Suite® Design Premium 6.0 以下の下位バージョン使用権付
 計算方法=[115,000円×契約本数]+[下記利用料(×2年間)×契約本数]

利用料	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本	10本	11本以上
CS Premium (相当)	33,000	32,500	32,000	31,500	31,000	30,500	30,000	29,500	29,000	28,500	28,000
CCFULL NEW	75,000	74,500	74,000	73,500	73,000	72,500	72,000	71,500	71,000	70,500	70,000
CCFULL Upgrade	60,000	59,500	59,000	58,500	58,000	57,500	57,000	56,500	56,000	55,500	55,000

A-2 プラン Creative Suite® Design Standard 6.0 以下の下位バージョン使用権付
 計算方法=[100,000円×契約本数]+[下記利用料(×2年間)×契約本数]

利用料	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本	10本	11本以上
CS Standard (相当)	30,000	29,500	29,000	28,500	28,000	27,500	27,000	26,500	26,000	25,500	25,000
CCFULL NEW	75,000	74,500	74,000	73,500	73,000	72,500	72,000	71,500	71,000	70,500	70,000
CCFULL Upgrade	60,000	59,500	59,000	58,500	58,000	57,500	57,000	56,500	56,000	55,500	55,000

Bプラン

※【B-1・2プラン】以外は、Muse/Edgeなどのアプリケーションは使用できない。

〈 **CCのみの利用**、消費税は含まれていません 〉

B-1・2プラン CC FULL(Complete)利用料(1年分、下記の表をご参照下さい。)

利用料	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本	10本	11本以上
1. NEW	75,000	74,500	74,000	73,500	73,000	72,500	72,000	71,500	71,000	70,500	70,000
2. Upgrade	60,000	59,500	59,000	58,500	58,000	57,500	57,000	56,500	56,000	55,500	55,000

B-3・4プラン CS Design Premium 相当利用料(1年分、下記の表をご参照下さい。)

利用料	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本	10本	11本以上
3. NEW	52,500	52,000	51,500	51,000	50,500	50,000	49,500	49,000	48,500	48,000	47,500
4. Upgrade	39,500	39,000	38,500	38,000	37,500	37,000	36,500	36,000	35,500	35,000	34,500

B-5・6プラン CS Design Standard 相当利用料(1年分、下記の表をご参照下さい。)

利用料	1本	2本	3本	4本	5本	6本	7本	8本	9本	10本	11本以上
5. NEW	43,500	43,000	42,500	42,000	41,500	41,000	40,500	40,000	39,500	39,000	38,500
6. Upgrade	35,500	35,000	34,500	34,000	33,500	33,000	32,500	32,000	31,500	31,000	30,500

インストールされた製品の本数を確認し、購入本数より超過があった場合は補正を行なう。

⑤契約期間中に購入本数に対して利用本数が減った場合でも、その払い戻しはしない。

⑥契約期間満了時まで契約内容の変更、中止はできない。

⑦上記内容を含む契約を全印工連と締結する。

(3) プランの概要

Aプラン「CC+CS Design Premium またはCS Design Standard 6.0以下の下位バージョン使用権付プラン」

A-1プラン／Creative Suite® Design Premium 6.0以下の下位バージョン使用権付

A-2プラン／Creative Suite® Design Standard 6.0以下の下位バージョン使用権付

(なお、すでに全印工連と下位バージョン使用権付をご契約している場合は、利用料のみの支払いとなる。)

Bプラン「CCのみのご利用で従来のCS 6.0以下の下位バージョン使用権が付かないプラン」

B-1プラン／CCE(FULL)の新規購入

B-2プラン／CCE(FULL)CS5/6からのアップグレード

B-3プラン／CCE(DWP)(CSのPremium相当)の新規購入

B-4プラン／CCE(DWP)(CSのPremium相当)CS5/6からのアップグレード

B-5プラン／CCE(DS)(CSのStandard相当)の新規購入

B-6プラン／CCE(DS)(CSのStandard相当)CS5/6からのアップグレード

東京都印刷技能検定使用機種

OLIVER 266EPZ

菊半裁2色両面兼用印刷機

RSP後加工システム搭載可能

- 省スペースながら高度な省力化装備を標準装備することで低価格志向を追及
- 正菊半裁からA4サイズまでの印刷が可能

こちら大好評! オリバー-SD/SDPシリーズ
 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種



最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai
 株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本 社
 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
 TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所
 〒501-3733 岐阜県美濃市3951
 TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所
 〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31
 TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所
 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
 TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場
 〒501-3733 岐阜県美濃市3951
 TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146





特別ライセンスプログラム参加企業のコンプライアンス向上に役立ちます

✓ ソフトウェア運用・管理業務の負荷を軽減

特別ライセンスプログラムの「下位バージョン使用に関する許諾条件」は、著作権侵害リスクの低減に大きく役立ちますが「これだけで万全」とはいえません。全印工連では自主的に右図のようにライセンスシールを作成しました。赤いロゴのライセンスシールを「DTP業務用PCの見えるところに貼る」ことにより、特別ライセンスプログラムに参加しているDTP業務用PCが一目瞭然となります。もし、赤いロゴのライセンスシールが貼られていないDTP業務用PCがあれば、一年に一度必ず行なわなければならない「ライセンス補正申請」でライセンスを追加購入してください。そしてライセンス補正申請後は「全てのDTP業務用PCに赤いロゴのライセンスシールが貼られている」こうすることでAdobe® Creative Suite®に関する著作権侵害リスクからは解放されます。ユーザ団体である全印工連の「組合員および連携利用を著作権侵害のリスクから守る」という前向きな取り組みはソフトウェア著作権保護団体のACCSからも「ソフトウェア管理の実施を容易にする取り組みである」と高いご評価を戴いております。さらに全印工連ではアドビシステムズ㈱と共同で「特別ライセンスプログラム コンプライアンス認証制度」を運用しています。この認証制度の認証を受けることにより参加企業は対外的に大きく「コンプライアンス遵守」をアピールすることが可能となります。



✓ 著作権侵害リスクの低減

DTPオペレータが日常業務の中で「便利だから」という至極当たり前の理由で「法的にはアンインストールしなければならない過去のバージョン」をインストールしたままにして業務を行っている「無意識の著作権侵害」。このありふれたリスクに対しても「特別ライセンスプログラム」に参加すれば、特別ライセンスプログラムにだけ与えられた「下位バージョン使用に関する許諾条件」により大幅に著作権侵害リスクを低減できます。実際に「特別ライセンスプログラムに参加して良かった」というお声を多くのプログラム参加企業より戴いております。

✓ 効率的なソフトウェア設備投資

これまで「特別ライセンスプログラム」に参加されなかった企業の不参加の理由として最も多かったのが「全DTP業務用PCのライセンス購入は費用負担も大きく不要」というものでした。そしてそれら企業の多くが「バージョンアップの機会ごとに所有ライセンスの半数ずつを交互にバージョンアップしているから特別ライセンスプログラムは割高」という理由でした。しかしながら実際にはその様なことはありません。現在、Adobe®はバージョンアップのサイクルを以前の18ヶ月から12ヶ月へと短縮しています。この条件で試算をしてみると大多数の企業は4年以内にソフトウェア設備投資費用が特別ライセンスプログラム参加費用を上回ってしまいます。さらに上記にありますように自社の「著作権侵害リスクの低減」と部門管理者の「ソフトウェア運用・管理業務の負荷を軽減」でき、対外的に「コンプライアンス遵守」をアピールすることまでできるのであれば、賢明な経営者や部門管理者の皆様にはどちらが費用対効果が高いかは直ぐにご理解いただけることと存じます。

(※各々のアップグレード版を購入の場合は、CS5 / CS6のシリアルナンバーの証明書提示が必要となる)。

■特別ライセンスプログラム提供価格

前頁の提供価格は1年分の料金を表示しているが、実際の中全印工連との契約期間は2年間となるので、支払い時には一括で2年分の請求となる。また、Aプランの場合の「下位バージョン使用権料金は契約本数分が発生する。(下位バージョン使用権は初回だけの支払いになる。なお、すでに当プログラムに参加されている企業で下位バージョン使用権付を契約

している場合は、今回は利用料のみの支払いとなる)。

一 契約、申込方法等に関するお問合せ先 一

全日本印刷工業組合連合会

〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4F
(担当: 抜井、池尻)

TEL: 03-3552-4571 FAX: 03-3552-7727

E-mail: info@aj-pia.or.jp http://www.aj-pia.or.jp/



Giving Shape to Ideas

ヨミカミノルタに全てお任せください。

色校正



Digital Konsensus Premium
Ultimate Edition

デジタル印刷



Falbard AQUA

環境対応プレート

ケミカルレスCTPシステム



bizhub PRESS
C1070/C1070P/C1060

環境対応プレート

ケミカルレスCTPシステム



BLUE EARTH

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社 PPG営業統括部 中部営業部 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL. 052-229-4624(代)

■愛知労働局からの緊急要請

「労働災害のない職場づくり」

愛知労働局から「労働災害のない職場づくりに向けた緊急要請」が行なわれたので、以下にその要旨を報告する。

緊急要請では、労働災害の発生件数は、長期的には着実に減少してきだが、全国的には労働災害による休業4日以上之死傷者数が平成22年から3年連続で増加という事態となり、労使、関係者が一丸となって対策を講じた結果、平成25年には4年ぶりに前年を下回るも、平成26年は再び増加に転じ、特に死亡災害は対前年2割増しの大幅な増加を示している。これを受けて、平成26年8月5日に厚生労働省労働基準局安

全衛生部長から中央の各関係団体の代表者あてに緊急要請を行なったもの。

当愛知においても、近年の休業4日以上之死傷者数は増減を繰り返しながら横ばい状態であったものが、平成25年以降現在まで増加に転じ、本年上半期の死亡者数は対前年25%の大幅な増加、休業4日以上之死傷災害も前年を上回っており、一向に労働災害被災者数の増加に歯止めがかからないいわめて憂慮すべき状況にあるとしている。

愛知県における労働災害の発生件数は、関係各位のご尽力により長期的には着実に減少し、休業4日以上之死傷災害は、増減を繰り返し横ばい状態にあったものが、平成26年上半期の死亡者数は対前年比25%（5名）の大幅な増加となりました。また、6月末と比べ休業4日以上之死傷者数は7月末では、この1ヶ月間で対前年比がさらに1.1ポイント増加し、2.3%増となっております。

本年上半期の労働災害のうち、死亡災害について分析すると、業種別では生産が増大している製造業が前年比33%も増加しています。また、死傷災害では、被災件数が多く増加率が高くなっている業種は、食料品製造業、金属製品製造業、土木工事業、小売業、社会福祉施設及び飲食店であり、これらの業種での今以上の災害防止対策への取組が望まれます。

これら災害増加の背景には、経済状況が好転する中、人手不足が顕在化し、労働密度の高まりが工業的業種での重篤災害の増加の要因となっていないか、また、安全衛生教育等に対する企業の安全衛生管理体制の「ほころび」が懸念されます。さらに、小売業をはじめとする第三次産業において労働災害の割合が拡大傾向にあります。こうした業種では重篤な労働災害が少なく、安全に対する意識が事業者、労働者ともに弱いことがその背景にあると考えられ

ます。そのほか、若年者をはじめ経験が十分でない労働者に対して効果的な安全衛生教育が実施されているかも確認が必要と考えます。

安心して働くことができる職場づくりは、人材を確保・養成し、企業活動を活性化の上でも、大きなメリットをもたらします。事業者の皆様におかれましては、上記の労働災害増加の背景と併せ、こうした点も考慮いただき、誰もが安心して健康に働くことができる社会を実現するために、企業の安全衛生活動を今一度総点検していただくよう要請いたします。

その上で、労使の皆様をはじめ、関係者が一体となって以下の取組を徹底し、労働災害防止に努めていただきますよう、併せて要請いたします。

- 1) 経営トップの参加の下に職場の安全パトロールを実施するなど、職場内における安全衛生活動の総点検を実施すること
- 2) 安全管理者等の選任義務がない事業場においても安全の担当者(安全推進者)を配置するなど、事業場の安全管理体制を充実すること
- 3) 雇入れ時教育を徹底するなど、効果的な安全衛生教育を実施すること

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

■安心・安全な製品づくりの`要、

グリーンプリンティング(GP)認定制度

300工場達成記念式典で

さらなる認定工場の拡大とGPマーク認知度向上を目指す

日本印刷産業連合会(日印産連)では、環境に配慮した印刷製品が広く普及することを目的に2006年(平成18年)に「グリーンプリンティング(GP)認定制度」を創設した。8年目を迎えた今年、認定工場数は300を超え現在までに321工場になった。7月下旬、「GP認定300工場達成記念式典」が東京・一ツ橋の如水会館で開催され、GP工場認定式、特別講演、クライアント企業によるパネルディスカッション、記念パーティーなどが多彩に行なわれた。特別講演、パネルディスカッションの紹介とともに、改めてGP認定制度について報告してみる。



約250名が参加した記念式典

□期待されるGP認定工場

日印産連は、印刷産業界の環境自主基準として「印刷サービスグリーン基準」を制定している。GP認定制度は、同基準の項目(オフセット印刷部門では約70項目)を達成した工場及び事業所を認定し、環境経営に積極的な企業として推奨している。また、同基準に適合した印刷製品(GP工場が製造し、紙・インキ・加工材料が環境基準に適合している製品)にグリーンプリンティングマーク(GPマーク)を表示することで、環境に配慮した印刷製品が広く普及することを目的としている。

GP認定制度は、オフセット印刷部門、シール印刷部門、グラビア(軟包装)印刷部門、スクリーン印刷部門の4部門において認定が行なわれている。

認定申請は、事業を営む印刷関連事業所、工場なら全ての事業所が申請可能。認定・登録は工場単位で行なわれる。認定は、事務局から委託を受けた環境と印刷の専門家である認定審査委員が行ない、その結果を第三者からなる認定委員会が審査し、合否の判定を行なう。認定有効期間は認定日から起算して3年間。有効期限日の9ヶ月前に事務局から更新の連絡がある。

印刷製品に表示ができるGPマークには、環境配慮の度合

いによりワンスター、ツースター、スリースターの3ランクがあり、星印の数が増えるほど、環境配慮の度合いが高いことを示している。

GP認定制度が創設されて以来、現在までに認定された工場は321工場あり、GPマークが表示された印刷製品は2億9000万部を超えている。

□資機材製品にもGPマークの表示

日印産連では、GP認定工場をはじめ印刷会社などが購入する印刷資機材においても、グリーン基準に適合した資機材が一目でわかるように、グリーン基準に適合した資機材製品にGPマークを表示できる「GP資機材認定制度」を2010年から開始している。この制度は、制度に参加する印刷資機材提供メーカー及び資機材をデータベースに登録、GP認定工場、印刷関連事業者、印刷発注者などが検索できるように、日印産連ホームページで公開している。

資機材認定は、オフセット印刷工場で使用する洗浄剤、プレートクリーナー、含浸型洗浄布、エッチ液、現像機、プレート、製版薬品(現像液)セッター、デジタル印刷機(ファクトリー型)の9種類の製品を対象としている。制度参加メーカーは32社、認定製品は類型503製品に及んでいる。

□認定制度のさらなる普及促進に向けて

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

印刷情報管理システム



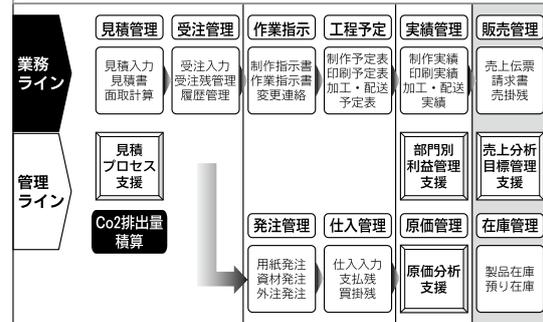
P-MAN Business e-Brain
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』 『今こそ!!情報の見える化(MIS)』

印刷CO₂排出量算出見積積算機能が追加されました!



株式会社 モトヤ 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 TEL. 06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 TEL. 03-3523-8711

グリーンプリンティング認定工場300工場達成記念式典

特別講演「印刷産業の 環境配慮の役割と社会貢献」

記念式典での特別講演は、GP工場認定委員会委員長、公益社団法人におい
かおり環境協会会長の岩崎好陽氏が、「印刷産業の環境配慮の役割と社会貢献」
との演題で行なった。



講演する岩崎好陽氏

■印刷産業がこの10年間でVOC排出量を44%減らし
てきた。普通は1～2割減らすのも大変なことである。全
国各地でのモニタリングで実際に数字が出ている。特に印
刷インキからの排出量は67%減少した。印刷工場の作業
環境も大きく改善された。また、印刷工場に対する全国で
の悪臭苦情件数も90年代には年間で190件ほどあったも
のが、2012年には73件に激減した。特にこの6～7年の
間に目に見えて減っている。

■以前の対策マニュアルでは、お金をかけて環境対応の
装置を導入するのを勧めていた。しかしこれでは中小企業
が実践するには無理がある。その点を考慮し環境への取り
組みをたやすくしたのが日印産連の対応である。印刷現場
をよく知った人たちが、少しの工夫で大きな成果が得られ
る対策をまとめた。さらに、GP認定制度を推進してきた。
こうした行動が功を奏し今日に見られるまでになった。そ
の役割は高く評価できる。

■作業環境の改善やコスト削減は企業が取り組むべき大
きな要因である。これらは単純に考えて、溶剤容器やゴミ

入れ容器に蓋をする、グラビア印刷機のインキパンに蓋を
付ける、ラミネート工場などでの装置を密閉化するなどの
取り組みが効果的なVOC対策となり、今では何処でも行っ
ている当たり前の対応になった。こうした行為が作業環境
の改善、コスト削減にも繋がってくる。

■作業環境の改善は、労働安全衛生にも直結しているの
で、今一度その重要性を見直していただきたい。強調した
いことは、こうした環境への取り組みが、自治体をはじめ
近隣住民など周囲の理解を得ることで社会貢献にも結び付
いていく。

■環境対策に取り組むことは、「経済的メリット」や「作業
環境の改善」などのメリットがある。こうした情報を得る
ためにも、もっと多くの印刷会社に日印産連に入ってい
ただきたき、そこで重要な情報を収集してもらうことが望ま
れる。日印産連でも環境セミナーの開催などメリットを得
ることができる事業も実施されているので多めに活用して
いただきたい。

日印産連では、GP認定制度が社会に受け入れられさらに
親しみ易いものになるために、PRキャラクター「ジッピー」
を制定した。2010年のエコプロダクツ展に初登場し、その
後名称の募集を行ない2013年に商標登録された。ジッピー
は環境へのやさしさを表すグリーンの若葉を翼に、星の冠を
かぶり、両手にはGPマークが添えられている。登場以来、
各種イベントやパンフレットなどで活躍をしている。

また、GP認定を受けようとする企業を対象に、毎月2日頃

を目途に、「GP制度概要説明会」を開催している。GP制度の
概要、メリット、申請方法などが解説され、誰でも参加でき、
無料で受けることができる。さらに、「GP申請書作成説明会」
も毎月20頃に開かれている。ある程度GP制度を進めている
企業が対象になる。ガイドラインを呼んでいない場合は、上
記の説明会を聴講した後に参加することを勧めている。こち
らも参加は無料。GP認定事務局まで事前の連絡が必要になる。

中部No.1のスピード納品
私たち **尚友社** が
試作品無料にて作成いたします

創業
大正8年の
実績と信頼

和洋特殊美術製本
有限会社 尚友社製本所 / アイデア創作工房
〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目14番19号 富田ビル
TEL.052-301-9900 FAX.052-301-9940
<http://www.shoyusha.co.jp>



パネルディスカッション(左から岡田、安、廣岡、西原の各氏)

グリーンプリンティング認定工場 300工場達成記念式典

パネルディスカッション

「GP認定工場に期待すること」

パネルディスカッションでは、GP認定工場のクライアント企業・団体から三菱地所㈱岡田芳明環境CSR推進部長、コネクシオ㈱安真一郎経営企画部主事CSR担当、パネリストに日本雑誌協会廣岡克己生産環境委員会元副委員長、コーディネーターにサステイナブル・デザイン研究所西原弘社長が努め、「GP認定工場に期待すること」をテーマに話が進められた。

〈企業紹介〉

■三菱地所㈱/大手不動産会社。分譲マンション、戸建て、宅地などを取り扱う関係で、省エネやCO₂抑制など環境面での課題が多く、グリーン購入基準の設定、生物多様性などへの取り組みを進めている。

■コネクシオ㈱/伊藤忠商事が親会社。主な業務は、携帯電話の卸売り、販売支援、ショップ運営など。節電や使用済み携帯電話の回収、リサイクルなどに高い意識がある。GPマークはCSR報告書、株主報告書などに付けている。

■日本雑誌協会/古紙配合率の高い紙を使う取り組みを始め、協会の中に生産環境委員会を設置。さらに、返本や分別

廃棄される本のリサイクル性を高めるため、10年ほど前から日印産連や古紙再生促進センターと協力。現在では使用する用紙、ホットメルト、UVインキなどに問題は起きていない。

〈パネルディスカッション発言要旨〉

■印刷会社からの提案が意識を変えた

■三菱地所岡田芳明氏/三菱地所では、東京の大手町、丸の内、有楽町エリアの環境ビジョンを推進する社団法人エコツェリアに関わりを持っている。2013年に発行した「CSR報告書」からGPマーク(ツースター)を表示している。同報告書は「第5回エコ印刷大賞」受賞の栄誉を受けた。FSC森林認証紙、水なし印刷、UDフォントを採用している。また、丸の内さえざり館で発行している3ヵ月ごとのニュースレターにもGPマークを付けている。これら一連の行為は、横浜市にある大川印刷からの提案がきっかけとなっている。同社から「是非一度、工場を見にきて下さい」とのお誘いを受け見学に出掛けた。そこで、GPマークや水なし印刷などの説明を受け認識を深めた。さらに、環境関連マークなどを解説した冊子を頂戴し勉強することができた。現在、GPマークを印刷物に導入しているが、今はワンスターであるので、今後はツースターにしていく方針である。

■コネクシオ安真一郎氏/コネクシオでは、2009年からCSR報告書を発行している。始めに提案を受けた印刷会社の文星閣からGPマークや水なし印刷のバタフライマークの他、カーボンオフセット、R100、ベジタブルインキなど、いろいろなマークを付けることができると教えてもらった。環境に良いことは何でも取り組んでいこうと考えていたのでお願いをした。良い巡り合いであった。当時はGPマークも知らなかったことから、提案がなければやっていなかったと思う。

■日本雑誌協会廣岡克己氏/出版社は基本的には全てを外注している。協会の加盟95社には環境に配慮した発注を行なうように説明してきたが、良かれ悪しかれ長い付き合いのある印刷会社との関係を断ち切れないのが現状で、そのため出版業界では余りGPマークは浸透していないのが現実である。本日の岩崎先生の特別講演を拝聴し、これだけの取り組みをされていることを知り、GP認証を取得している印刷会





H-UV Innovative Curing System

ハイブリッドUVシステム

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。

M a d e i n J a p a n w i t h s t a t e - o f - t h e - a r t t e c h n o l o g i e s

株式会社 小森コーポレーション 名古屋支店 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町 4-6 Tel:052-363-5011 www.komori.com

社をもっと大切にしなければいけないと改めて思った。出版各社のチラシなどにも展開できる。我々の反省材料である。GPマークが付いている意味を今一度発注者が考え、普及に協力していくべきである。再度、出版業界に啓発を行なっていきたい。岩崎先生の話にもあったが、職場環境が良くなることは製品のクオリティも高まる。刷り直しなどが起きると我々も印刷会社もお互いに大変な思いをする。事故防止の観点からも環境への配慮は大切である。

■コーディネーター西岡弘氏／環境とマネージメンとは強い相関関係にある。作業環境レベルの低さから事故が起きればコストや取引に影響する。ましてや刷り直しは環境へのダメージに即繋がることを肝に銘じておきたい。

■GPマーク普及への動き

■廣岡氏／GP認定を広めていくためには、大手新聞社がGPマークを付けるなどのインパクトが欲しい。いろいろな問題はありますが、これが現実になれば出版社も追従しやすくなるし、普及が早まるとも考えられる。マークが公認されるダイナミズムがあればいい。

■安氏／CSRの意識がこれだけ高まっている今、環境配慮は企業にとって避けて通ることはできない。もっと印刷会社の皆さんは売り込みをされたいと思う。GPE印刷大賞のような表彰制度を実施されてもいいのではないかな。

■岡田氏／私も表彰制度は賛成したい。ただ環境に良いという単純なことだけではなく、クライアントにメリットのあるような形で行ないながら、認定自体のレベルアップも図っていくことが必要である。例えば、グリーン購入大賞も毎年応募が増えレベルが上がっている。仮に、表彰制度ができれば、戦略的にこの会社には絶対賞を獲得して欲しいという動きも出てくる。デザイナーや企画会社、あるいは広告代理店も巻き込んだアプローチがあってもいいと思う。2020年のオリンピックに向けてGPマークが当たり前のように願っている。

●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考	
9月19日金 18:30～ 20:30	事業名	全印工連 特別ライセンスプログラム“CC” 2014新規契約及び更新説明会
	場所	ウイंकあいち 1102会議室
	参加費	無料
	定員	90名
	申込期日	9月16日(火)
備考	※定員になり次第締め切ります。	
9月30日(火) 18:00～ 21:00(予定)	事業名	BCPセミナー「もしもの時に備えて!」 ～体験したこともない緊張感と 危機感を味わえます～
	場所	メディアージュ愛知
	参加費	組合員:1人目3,000円 2人目から2,000円 ※組合員以外は1人4,000円
	定員	42名
	申込期日	定員に達し次第締め切り
備考	被災の瞬間～直後をシミュレーションすることで緊急時の判断や行動の難しさを疑似体験して頂く予定です。また、従業員及びその家族の安否確認システムで有効から、お値打ちなものを紹介いたしますので是非ともご予約ください。	
10月9日(休) 18:30～ 20:30	事業名	第1回マーケティングセミナー 心をひらく「ほめ達」の魔法 ～コミュニケーションカアップで 仕事をもっとスムーズに!～
	場所	ウイंकあいち 1101会議室
	参加費	組合員:1人目3,500円 2人目から2,500円 一般:4,500円
	定員	80名(先着順)
	申込期日	9月29日(月)
10月22日(火) 18:30～	事業名	第1回経営セミナー(「印刷道」事例紹介)
	場所	ウイंकあいち 1001会議室
	参加費	
	定員	※詳細が決定次第ご案内いたします。
申込期日		
11月7日(金) 14:30～ 16:30	事業名	メンタルヘルスセミナー
	場所	メディアージュ愛知
	講師	斉藤 政彦 先生(大同特殊鋼株式会社総括産業医)
	参加費	
	定員	※詳細が決定次第ご案内いたします。
申込期日		
11月5日(水) ～9日(日) 10:00～18:00	事業名	第5回ポスターグランプリ 入賞・入選作品展
	場所	愛知県美術館ギャラリー 展示室E・F
	備考	11/7(金)は20時まで ※最終日は16時まで
11月9日(日)	事業名	第5回ポスターグランプリ 表彰式
	場所	愛知芸術文化センター アートスペースA(12階)
	時間	10:30から(受付10:00から)

安心を明日につなぐ

火災共済

お問合せは愛印工事務局へどうぞ!!

((小さな掛金))
((大きな安心))



愛知火災共済協同組合

本部 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目10番23号 TEL 052 (251) 6 2 8 1
(上前津KDビル内) FAX 052 (251) 7 2 7 3

「トラブルを未然に防ぐ印刷材料知識 －印刷用紙－」

講師：小林啓吾 公益社団法人日本印刷技術協会

日本印刷技術協会(JAGAT)は、7月12日愛印工組・三重印工組の協力によりメディアージュ愛知において、印刷オペレーターのための技術セミナー「トラブルを未然に防ぐ印刷材料技術」と題したセミナーを開催した。講師には、JAGAT専任講師小林啓吾プリンティングアドバイザーが担当した。セミナーは長時間に及んだため、ここでは「印刷用紙」について紹介した。「インキ」「湿し水」については次号で紹介。



講師プロフィール
公益社団法人日本印刷技術協会
専任講師
プリンティングアドバイザー
小林啓吾

■紙・インキ・湿し水は三位一体

印刷は、紙・インキ・湿し水が三位一体となっていかなければ、印刷条件が一つでも変われば良い印刷物はできない。

□印刷用紙の知識

紙が印刷の適正の紙でないと苦勞する。

－紙の印刷適性－

①紙の強度、②紙の表面強度、③表面の平滑度＝コート、アート類は塗工剤を厚くして平らにしている。④色・光沢・不透明度＝紙面が光るのは平らだから光を反射して光る。表面の凸凹によって光沢が変わる。⑤インキの受理性＝インキののらない、乾きが悪い、伸び縮みがあるなど。⑥寸法の安定性＝再生紙等は繊維が非常に短い。ちょっと水を上げたり、印圧のかけ具合によって伸び縮みする。啞えは良いが啞え尻では見当が合わないということが多い。

－非塗工印刷用紙の種類－

①印刷用紙A(上質紙)＝晒化学パルプ100%使用。印刷用紙の代表品種で、書籍・教科書・ポスター・商業印刷・一般印刷などに使用される。

②印刷用紙B(中質紙)＝晒化学パルプ80～70%、機械パルプ20～30%使用。書籍・教科書・雑誌・商業印刷・一般印刷などに使用される。

③印刷用紙C(上更紙)＝晒化学パルプ70～40%、機械パルプ30～60%使用。雑誌の本文・電話帳などに使用される。

④印刷用紙D(更紙)＝晒化学パルプ40%以下、機械パルプ60%以上使用。雑誌の本文・謄写版印刷などに使用される。

⑤色上質/晒化学パルプ100%使用の色紙。表紙・目次・見返し・プログラム・カタログ・チラシなどに使用される。

－塗工の目的(塗工剤)－

- ①顔料＝光沢度、平滑度、白色度、不透明度、カオリン、炭酸カルシウム、クレー、インキ受理性などの向上。
- ②接着剤＝顔料の接着(ピッキング防止)、印刷適性の向上。
- ③補助剤＝耐水性、色合いなどの向上。

－塗工による表面平滑性の変化－

- ①アート紙＝1㎡当り両面で40gの塗料を塗布した紙。
- ②コート紙＝1㎡当り両面で20gの塗料を塗布した紙。

－紙の表面加工と光沢－

- ①グロス系＝白紙面の光沢、印刷面のインキ光沢ともに鮮やかな光沢がある紙。
- ②ダル系＝白紙面の光沢はソフトで落ち着いた真珠光沢、一方印刷面はグロス系に近い鮮やかな光沢がある紙。
- ③マット系＝白色面の光沢、印刷面のインキ光沢ともに抑えてマットになった紙。
- ④高白色＝一般に白物とよばれている紙でも、赤味または青味づけをすることによって視感的に白く見せている。紫系は、漂白剤で漂白しているため色がくすむ事がある。
- ⑤再生紙＝再生紙は繊維が短いため、繊維は凝縮しインキの浸透性が悪く、乾きも悪くなる。

－再生紙はロットナンバー管理が重要－

再生紙は、同じメーカーの紙でもロット管理することが必要である。小さい製紙会社は、塗工剤を大量に造ったところから塗工剤を分けてもらい紙を造る。それでできた紙は全部同じ銘柄になる。別の会社からの再生紙の原料とか、材料のチップを入れてつくられていても、同じ名前の再生紙になる。だからロットナンバーでの管理が必要になる。それは現場が

カラーもモノクロもページもの印刷得意です

◎厚紙印刷菊全4色0.8mmまで可

◎PP貼のみの仕事引き受けます

データから印刷・製本・発送まで自社一貫体制

 **大日印刷株式会社**
☎0564-62-8461(代) 
FAX0564-62-8463

盛功社の創業は1889年。2014年に125周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 **盛功社**

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
<http://seikoshinsha-net.jp/>

工務、営業にフィードバックしないとわからない。上手く刷れたときのロットナンバーを控えて、次回発注するときに同じロットナンバーの紙にする。

再生紙はなぜ乾きが遅いか。バージンパルプの繊維の長さは2～3mmである。1回再生すると1/3～1/7になるといわれている。再生紙はそれを纏めて、使える繊維だけを使って造った紙であるから、繊維が究めて短く引っ張りに弱いし、また繊維と繊維の間にインキ、水の浸透性がないので、枚葉の場合乾きが悪くなる。

実際に、「印刷現場でインキがのらない。ベタがムラになり、のらない。今まではのったのだが」ということで1,000枚ぐらいを表裏反対にして印刷をしたらきれいに刷れたということが多々ある。また、良い紙の代表のお札と普通のメモ用紙をポケットに入れて洗濯をしてしまったとき、お札は伸ばせば使えるが、メモ用紙は丸まって団子になってしまう。それだけ印刷に紙の繊維は影響する。

－印刷用紙の目－

紙の目とは繊維方向のことで、抄紙時の紙の流れ方向である。特長としては、①剛直性＝折り曲げたときの反撥力は、横目が強い。カタログ・パンフレットには縦目取りが多い。

②折れ割れ＝折れ割れ強度は、目に平行に折った時の方が強い。③伸縮性＝湿度変化による伸縮性は、横方向が大きい。そのため、縦方向を軸としたカールとなる。カレンダーは横目取りが多い。④引き裂き性＝紙を引き裂いた時、スムーズに切れる方が目の方向。

先方紙でお客様が紙に知識がない場合、目が不向きの場合もある。また、印刷機の紙の進行方向に直角な目なりでは啞え側、啞え尻にベタがあるとコスレがでる場合があるので、可能であれば、縦目、横目が影響のない仕事では、皆さんが工務、営業にフィードバックし、紙の目を指示するといい。

用紙の種類により伸縮率は異なるが、一般的に室内湿度40%～70%の範囲では伸縮は少ないが、70%以上では用紙は吸湿して伸びが発生。40%以下では用紙は放湿して縮みが発生したり、静電気を帯びたりする。

－室内温度25度、湿度50%を維持－

紙を使うときの基準は、室内温度が25度。湿度は50%。多くても60%である。これはインキ、紙だけではなく、機械もこの数値を基準に造ってある。冬場など朝一番に倉庫から冷えきった紙を持ってきて印刷するのではなく、前日に工

場の機械の横に置いておく。また8時から稼動するのなら最低6時にはタイマーでエアコン、加湿器の電源を入れておく。

湿し水は、設定温度は基本的には10度である。夏など部屋が暖かくなっても8度まででおさえる。水元ローラーのところで13～14度の設定するのが一番良い条件である。湿し水の温度は機械の設置場所而异ってくるので、水元ローラーでの温度で管理する。

またローラー冷却のある機械では枚葉機では25度。オフ輪では12度にする。ローラー冷却のない機械では、少し冷やしたいときには湿し水の温度を9度にする。8度以下に低くすると夏場など湿度の多い時は、結露が起き印刷物に飛び散る恐れがある。紙もインキも25度、50～60%の条件でつくられているので、版面で27～28度になるように調整することが印刷時のトラブルを減らす。

余談であるが、乾きが悪いとき、短納期のときに、一つの方法としてユポ用などの特殊紙用インキを混ぜることで、乾きが大きく変わる。

－マット紙の性質－

マット紙は表面が細かい凹凸になっている。そのため、コスレ汚れがグロス系の紙より劣る。製本汚れを防ぐために、マット紙用インキが多く使用されている。

－用紙による印刷トラブル－

トラブルの現象では、①ピッキング＝繊維のわけ、塗料のむけ、紙粉、ダスト、インキかす。②見当不良、しわ、カール＝見当不良、ダブリ、紙ぐせによるしわ、白紙カール、啞え尻カール。③乾燥不良、セット不良＝トラッピング不良、裏移り、網点の太り、細りなどがある。

－印刷用紙のpH－

用紙のpHは紙によって大きく異なる。アート紙pH7.0～9.5、コート紙pH5.7～7.7、マット紙pH3.5～6.0、上質紙pH3.3～5.5、再生紙pH7.0以上。酸度が低いと乾きが遅くなる。現在はpH緩衝剤がH液に入っているので、ある程度pHが上がっても刷れる。だから定量は必ず守る。工場の機械の設置場所により水圧が異なるので同じ量を入れるのに機械毎に設定は異なる。

幅広いニーズに対応するキャパシティと工場24時間稼働体制でサポート

コンピュータにデータを入力し、デジタル印刷機で印刷する。

Computer to film Computer to plate Computer to press

印刷ステーション

DAIKYU

株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21
TEL.052-262-0555 FAX.052-262-1043
関連会社/㈱ミニカラー印刷・㈱太急・㈱山川

- OFFSET PRINTING
組合印刷
- UV PRINTING
特殊紙・パッケージ印刷
- POST CARD・ENVELOPE
はがき・封筒印刷
- BUSINESS CARD
名刺・DM・オウチマン印刷
- SEAL・覆札加工
シーラ印刷・覆札印刷
- OUT SOURCING
宛名印刷・各種加工

紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社

メイカミ
meikami

名古屋紙商事株式会社

社長 長谷川 志

名古屋区主税町4-83 〒416-0018
TEL.052-931-2221代 FAX.052-932-1418
豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場
TEL.(0568) 39-0501

■9月は印刷月間

日印産連「印刷の月」 ポスター入賞作品決まる

凸版印刷(株)が最優秀賞
名鉄局印刷(株)佳作に入賞

日本印刷産業連合会が「2014年9月『印刷の月』PRポスターデザイン」の入賞作品が決まり公表された。今回の応募総数は、「一般部門」74点(前回68点)、「学生部門」0点(前回13点)、合計74点(前回81点)。

最優秀賞に輝いたのは、凸版印刷(株)情報コミュニケーション事業本部クリエイティブ本部の後藤武臣氏。キャッチフレーズ:「人と人の間に、印刷はある。」所属団体:印刷工業会。

選考理由について、選考委員の梶川和夫デザイナーは、「最優秀賞の作品は、特に目立った点はないが、しっかりと真面目に印刷の原点をついたところがよかった。また、よく見るとだまし絵(壺と人の顔が現れる)といったトリックで表現したのは面白い」と評している。

▼優秀賞1点

岡村祐介/谷中賢人(株)DNPメディアクリエイト第1制作本部デザイン制作部)、キャッチフレーズ:「印刷の歴史を未来に活かす。」、所属団体:印刷工業会。

▼佳作3点

青木淳浩(名鉄局印刷(株)製造部プリプレス課)、キャッチフレーズ:「社会に広げよう。スマホで残せない感動を!」、所属団体:全印工連

手嶋雅晴/小澤祥(トッパン・フォームズ(株)企画本部デザイン開発部デザイングループ)、キャッチフレーズ:「印刷で、残すべき過去がある。」、所属団体:フォーム工連。

香山幸子(共同印刷(株)SP&ソリューション



最優秀賞に輝いた後藤武臣氏作品

センター)、キャッチフレーズ:「あ。豊かさ、つながっているね。」、所属団体:印刷工業会(敬称略)

なお、表彰式は9月17日開催の「印刷の月」記念式典で行なわれる。

■「印刷の月」記念式典・懇親会

ホテルニューオータニで 9月17日開催

日本印刷産業連合会は、9月17日東京・紀尾井町のホテルニューオータニにおいて、「2014年9月印刷の月記念式典・懇親会」を開催する。昭和61年以来、日印産連では毎年9月を「印刷の月」と定め、印刷産業に対する社会の理解と認識を深めていくために各種行事に取り組んできている。

午後3時から記念式典を開催。冒頭の記念講演では、白石真澄関西大学政策創造学部教授・政策学科科長の「元気になる経営・女性と高齢者の雇用推進」をテーマに講演する。記念式典は、午後4時半より開始され、日本印刷産業連合会表彰(印刷功労賞・印刷

振興賞・特別賞)、第13回印刷産業環境優良工場表彰、9月印刷の月PRポスターデザイン表彰を執り行なう。懇親会は午後6時からの開宴となる。

参加費(税込み)1人18,000円(女性参加者に限り特別参加費1人10,000円)。

■2014年(平成26年)度版

「愛知県印刷産業団体連絡会」名簿刊行

2年に1度発行している「愛知県印刷産業団体連絡会」の名簿が完成した。名簿には、連絡会加入18団体の組合員(約720社)を掲載している。(B5判96ページ)

定価:1,000円(消費税、送料別)

申し込み先:愛知県印刷工業組合または(株)つるぎ出版社(052-508-4633)まで。



編集だより

今年の盆休みは天候不順が続き、何処へも出かける気はしなかったと、家でのんびりできて身体の休養になった方も多かったようです。いずれにしても今年の夏は、夏らしからぬまま過ぎてしまったようです。

圧着DM製作~

宛名印字・投函まで

社内一貫生産

圧着ハガキ専門!!



品質に安心 築く信頼



株式会社

メイセイプリント

名古屋本社 F452-0037 愛知県清須市枇杷島駅前東一丁目3番地3
TEL(052)503-3031 FAX(052)503-2557

メイセイプリント

検索

あいちの印刷

No.514

平成26年9月10日発行

発行人

木野瀬 吉孝

編集

組織・共済委員会

発行所

愛知県印刷工業組合

〒461-0001

名古屋市東区泉一丁目20番12号

メディアージュ愛知1階

TEL (052) 962-5771

FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp



napsは、DTPの?に 処方箋をお出しいたします。

DTPのソフトウェアとハードウェア環境は、ますます高機能化、高性能化し、
ネットワーク対応の度合いを進化させています。
その一方で異なるOS間のデータ互換、クロスプラットフォーム化の現在、
ナプスは最適なDTP環境をご提案、ご提供させていただきます。

株式会社 ナプス

〒466-0058 名古屋市昭和区白金三丁目7番6号
TEL.052(882)3481 FAX.052(882)3483

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



電子情報配信サービス

MC Catalog+



MCCatalog+を
無料でお使いいただける
「0円キャンペーン」
実施中
2015年1月末まで

カタログやチラシ、パンフレットなど、あらゆる印刷物をスマートフォンやタブレット端末に向けて手軽に配信できるクラウドサービス。印刷データをそのままアップロードするだけで、読者が見たい情報をタイムリーに届けることができます。



株式会社モリサワ 〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel.06-6649-2151
●記載されている会社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

www.morisawa.co.jp

印刷健保は、みなさんの健康を守ることを第一とし、
健診と保健指導を健康づくりの柱として力を入れていきます。

●ジェネリック医薬品のススメ

皆様のご協力によりジェネリック医薬品に切り替えれば、医療費は削減できます！



全国印刷工業健康保険組合東海支部

〒461-0001 名古屋市東区泉1-20-12 メディアージュ愛知2F
TEL 052 (961) 6856 FAX 052 (961) 2934
ホームページアドレス <http://www.insatukenpo.or.jp>



新時代のコミュニケーションツールに キングアイテムがお応えします！

封筒・名刺のことならデザインから印刷まで
トータルでおまかせください。

完璧なシステムとノウハウ
それがキングコーポレーションです。

- 封筒 ● 名刺用紙 ● はがき用紙 ● カード用紙
- 婚礼用紙製品 ● 葬儀用紙製品 ● 賞状・株券・領収証用紙
- カレンダー・年賀状 ● DTP名刺印刷システム
- OA 機器 ● OA サプライ用紙



製品情報および個人情報保護方針につきましては
弊社ホームページをご覧ください。

株式会社キングコーポレーション

<http://www.king-corp.co.jp>

本社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目7番23号 TEL.052-961-7661 FAX.052-961-7662

- | | | |
|------------------------------|------------------------|--------------------------|
| ■名古屋本店 TEL.052-444-7161-7151 | ■金沢支店 TEL.076-242-3294 | ■鹿児島支店 TEL.099-252-7420 |
| ■仙台支店 TEL.022-284-6688 | ■大阪支店 TEL.06-6771-5568 | ■札幌営業所 TEL.011-757-1102 |
| ■東京支店 TEL.03-3864-3861 | ■神戸支店 TEL.078-611-5400 | ■青森営業所 TEL.017-764-1140 |
| ■横浜支店 TEL.045-929-2721 | ■広島支店 TEL.082-235-0202 | ■浜松営業所 TEL.053-462-8511 |
| ■静岡支店 TEL.054-265-3300 | ■福岡支店 TEL.092-612-3861 | ■さいたま支店 TEL.048-844-6622 |



Origin & Revolution

KOBUNDO

原点、そして未来へ。

オフセット印刷 品質検査装置

ラフ・ビジョン

KBD Lab-vision®

機能・品質・デザインひとつも妥協
しないハイエンド検査装置。
枚葉オフセット印刷機に！



自動用紙排紙装置 LESAシリーズ

リザー

KBD LESA®

油性薄紙からUV厚紙まで
品質検査装置と連動した画期的
排紙装置

Lab-vision と連動して不良紙を
自動排紙、抜き取り検品も容易に自動化！



特許申請中

重量式計数装置

KBD μ-Count Scale

ミューカウント スケール

サンプル用紙計測機

MSC-1
MSC-2



汎用ジョガー
対応

用紙を載せるだけで自動計数
断裁作業の迅速化に貢献

オゾンレスUV装置

KBD イージックス

高感度インキに対応した
オゾンレスでエコロジーなUV装置



印刷機排紙部に160W/cmのランプ1灯でただちに乾燥が可能。
既設の印刷機への取付けもできるため、コストパフォーマンスが
高く、売上UPに貢献するシステムです。



印刷機材の総合会社
株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL.052 (331) 4111 (代)
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄

<http://www.kobundo.co.jp>